

科目名	児童英語指導実習		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-小学校英語指導者養成課程		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新座市小学校で4日間実施される「英会話実習」の準備として、児童英語指導の理論と実践に関して学びます。前期は理論を中心とし、後期に学生による模擬授業を中心とした活動を展開します。

小学校英語指導者認定協議会(J-SHINE)の指導者資格を得るためには、必ずこの単位を履修しなければなりません。

内容

前期

1. 外国語活動の目的と目標
2. 関連分野から見る外国語活動の意義と方向性
3. 指導者の役割、資質と研修
4. 教材・テキストの構成と内容
5. 指導目標、年間指導計画の立て方と具体例
6. 言語材料と4技能の指導
7. 教材研究
8. 教材研究
9. 指導法と指導技術
10. 教材・教具の活用法
11. 評価のあり方、進め方
12. 授業過程と学習指導案の作り方
13. 授業づくり
14. 外国語活動の成果、課題と今後の展望
15. まとめ

後期

後期は履修学生一人ひとりが、指導案をもとに模擬授業を行います。模擬授業後は、クラスで学生による相互評価をしながら、授業の改善を目指します。

評価

毎回の課題(30%)、模擬授業(40%)、試験(30%)

60点以上を合格とします。

授業外学習

【事前予習】次週に学ぶ内容に関して、担当教員の指示に従い教科書を熟読しておくこと。また、指導案などの作成をし、模擬授業の準備をすること。

【事後学修】本時で学んだ内容に関して、担当教員の指示に従い復習をすること。また、指示に従い指導案などの修正を行うこと。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】樋口忠彦他『小学校英語教育入門』研究社